

設置条件

- 天井高さ（図面上の天井高さは参考数値です）

撮影室	標準 2,600	最低 2,100
-----	----------	----------

※天井吊インジェクターをガントリ直上に設置する場合、  
ガントリ上部とインジェクターとのクリアランスが 200mm 程度確保されていることを確認ください。

- X 線遮へい  
X 線遮へいに必要な鉛当量は、装置の使用条件や周辺環境により異なるため、  
その算出には遮へい計算が必要です。計算書作成は、専門会社にご相談ください。
- 撮影室 の床構造（建築工事）  
装置固定のため、あと施工アンカーボルトを打てるコンクリート構造のこと。

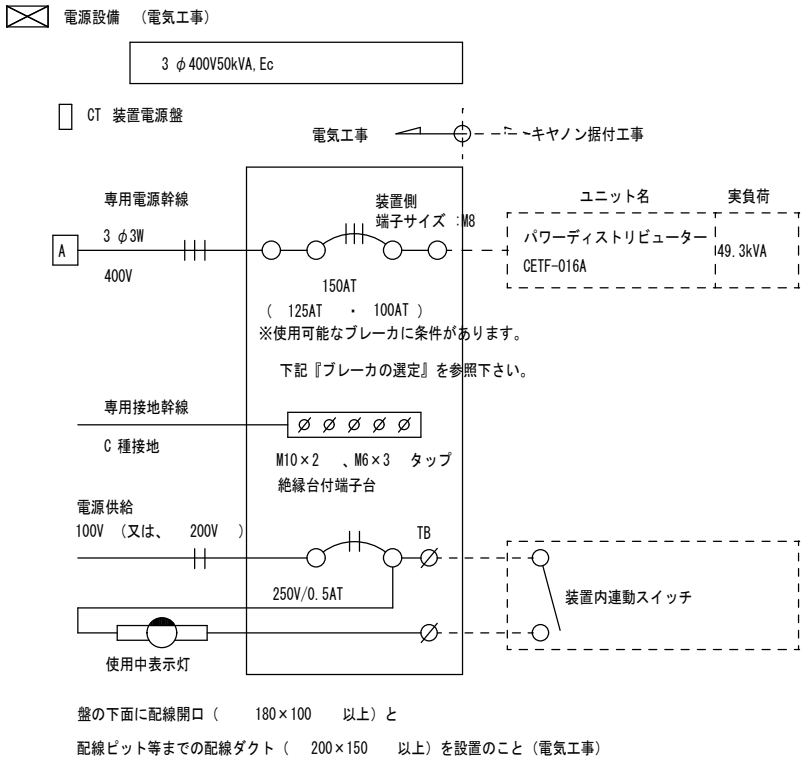
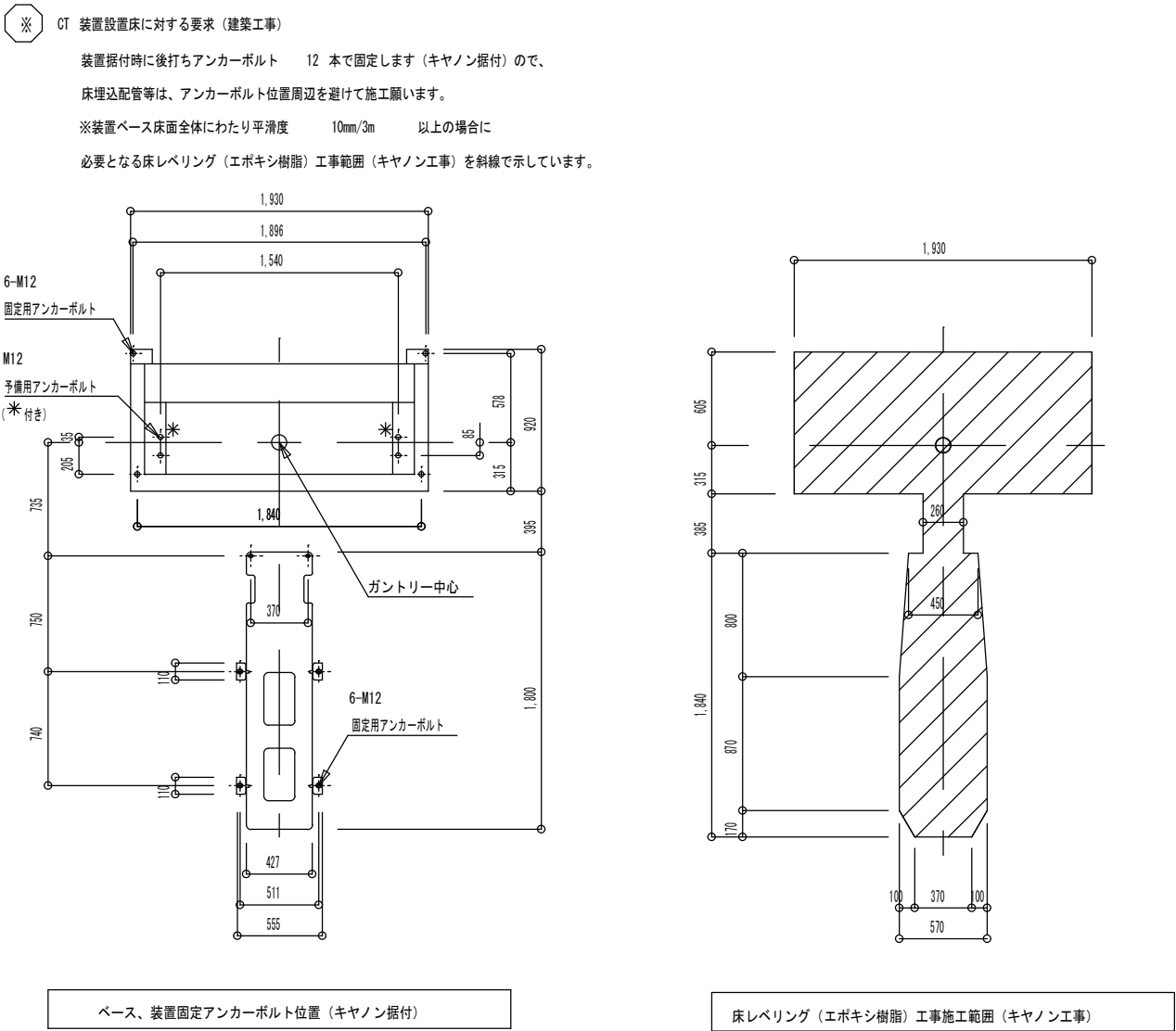
■ Aquilion Lightning Helios （ TSX-036A ） 搬入外形

■ スキャナ本体搬入外形寸法

■ 寝台搬入外形寸法

■ 搬入路推奨値

※ 標準出荷形態はカバー付きとします。  
解体が必要な場合、事前にお問い合わせください。  
※ 据付けを簡略にするため、スキャナ搬入治具の使用を推奨します。



- ☐ Aquilion Lightning Helios （ TSX-036A/D, D HE 36kW ） 電源仕様
- ☐ 定格電源容量 3 φ 380/400/415/440/460/480V 50kVA
  - ☐ 負荷時の電圧降下 5 % 以下
  - ☐ 電源電圧変動率 -5 ~ +10 %
  - ☐ 負荷変動と電源電圧変動の合計が 10 % 以下のこと
  - ☐ 電源ケーブル（ CVT ）サイズ（配電変圧器～電源盤）  
□油入りトランス 50kVA を選定し、トランス分の電圧降下を 1.9 % として算出  
※ブレーカが 150AT 、125AT の場合、 22mm<sup>2</sup> は使用出来ません。

こう長（ m 以下 ）	80	135
ケーブルサイズ（ mm <sup>2</sup> ）	22	38

- ☐ モールドトランス 50kVA を選定し、トランス分の電圧降下を 2.8 % として算出  
※ブレーカが 150AT 、125AT の場合、 22mm<sup>2</sup> は使用出来ません。

こう長（ m 以下 ）	55	90	160
ケーブルサイズ（ mm <sup>2</sup> ）	22	38	60

- ☐ 漏電ブレーカ・漏電リレーを設置する場合は、高調波対応形を使用してください。  
（感度電流 100mA ）
- ☐ ブレーカの選定  
下記推奨品以外を選定する場合には、使用可能であるかの確認が必要です。

☐ 推奨品	三菱電機製 NV125-SVU 3P 100A	
三菱電機製 NV125-CV-3P 100A	又は	125A
三菱電機製 NV125-CVF-3P 100A	又は	125A
三菱電機製 NV250-CV-3P 125A	又は	150A
富士電機製 EW125JAGU-3P100AK		（漏電ブレーカの場合）

機器発熱量と空調条件 (kW)			
部屋	発熱量	温度	湿度
Aquilion Lightning Helios-i/Helios (TSX-036A/DW, DW HE) +左右動ユニット			
撮影室			
スキャナ本体	6.9	18～28℃ ただし中心値 20～26℃ 変動範囲は中心値±2	40～80%
長寝台	0.5		
CON BOX	1.7	16～28℃	40～80%
パワーディストリビューター	1.8		
合計		10.9	
操作室			
サテライトナビボックス	0.3	16～28℃	40～80%
合計		0.3	

- 1 スキャナ本体の時間平均発熱量を算出した想定使用条件：  
50.4kW（撮影中）×30秒/人×10人/時÷3,600+2.7kW（待機中）=6.9kW
- 2 スキャナ本体の最大発熱能力：8.9kW
- 3 非使用時の条件：温度0～40℃、湿度30～80%
- 4 別途の機器は含みません。
- 5 温度・湿度は機器の環境条件です。
- 6 空調機は装置の直上を避けること（漏水）
- 7 撮影室・操作室は個別空調のこと（マルチタイプは不可）
- 8 結露しないこと。